

下赤塚篠ヶ谷戸町会

事業名

地域の魅力を発信するWebサイトの講習会開催事業

事業概要

- Webサイトの開設後、更新がスムーズにできない現状を克服するため、「Webサイト講習会」を全15回開催。サイトの作り方から記事の投稿、編集までの一連の流れを学んだ。
- 地域の活性化や町会への新規加入に結びつけるため、「Webサイト編集委員会」を発足。継続的にWebサイトを更新管理する体制を構築した。

実施期間 令和4年10月15日～令和5年2月25日
 参加人数 Web講習会 延べ93名
 事業総額 約21万100円
 (地域の底力発展事業助成金 20万円)

役割分担

《計画立案(6名)》副会長及び町会三役が実施内容、日程を立案
 《講習用マニュアル作成(1名)》副会長がマニュアル執筆を担当
 《実行チーム(2名)》町会会員が会場設営・撤去を担当

主な経費(助成対象)

- 謝礼金
Webサイト技術者講師料
- 印刷経費
受講生募集用チラシ、受講生用テキスト印刷費
- 委託料
電源配置及び撤去
- レンタル・リース料
パソコンレンタル、Wi-Fi使用料

事業の開始から終了までの主な流れ

令和4年
 10月15日 初回打合せ
 10月16日 講師と打合せの上、チラシ、操作活用マニュアルの作成を開始
 10月22日 町会各世帯へチラシを回覧、掲示板に掲示、Webサイトから参加者募集を開始
 10月23日以降 Webサイトから随時参加を受付
 10月中に参加10名を受付
 11月5日 第1回「Webサイト講習会」を開催。以降、令和5年2月25日まで毎週土曜日(12月24日、年末年始除く)に全15回開催
 令和5年
 2月25日 反省会

篠ヶ谷戸町会 Webサイト講習会
参加者募集

令和4年11月5日(土)からスタートで、毎週土曜日に篠ヶ谷戸町会主催の【Webサイト講習会】が下記要領で開催されます。子供も大人も男女区別なく無料でWebサイトの講習が受けられます。

期間:令和4年11月5日(土)13時～17時
 令和5年2月25日(土)13時～17時
 【毎週土曜日:15回】

会場:篠塚稲荷神社 社務所

【Webサイト講習会】

講習内容 (ZOOMでの講習も可能)

- 《誰でも参加できます。こども・高齢者・男女皆様集まれ...》
- ◆ Webサイトの基礎知識(WebPress) 3回
 - ◆ 1. 編集者:コメントやリンクの管理などコンテンツに関する全ての操作等 4回
 - 2. 投稿者:記事の投稿や編集、公開等 4回
 - 3. 寄稿者:記事の下書きと編集等 4回

応募はWebサイト:お知らせから

shinogayato-chokai.com



参加者募集のチラシ

「Webサイト講習会」を開催

町会サイトを自ら管理して地域の課題解決へ

開設後、更新がうまくいっていない町会Webサイトの維持管理を町会員自らできるようにするため「Webサイト講習会」を開催。

参加者の年齢層は50～70代。10名が参加し、Webサイトの作り方から記事の編集、投稿までを学んだ。参加者それぞれが発信役となることで、情報発信を強化することを目指した。



講師の三次さんの説明に熱心に聞き入る参加者の皆さん

講習の内容

令和4年11月5日から令和5年2月25日までの毎週土曜日、1回当たり4時間にわたり開催。講師を招き、Webサイトの制作・管理でよく使われているワードプレス（WordPress）を以下の順でマスターした。

Webサイトの基礎知識 (3回)



Webサイトの管理と操作 (4回)



記事の投稿や編集、公開など (4回)



記事の下書きと編集など (4回)

事業による 成果・効果

「Webサイト編集委員会」を設置して発信体制を構築

講習会参加者は、投稿の仕方や記事の編集方法など、Webサイトを実際に更新して情報を発信する技術を身につけた。

講習会終了後、参加者7名を含む、「Webサイト編集委員会」を設置。今後も月1回程度、編集委員会を開催していくこととし、Webサイトを定期的に更新、管理する体制を整えた。「子どもから高齢者まで、誰もが楽しく閲覧できるサイトとして、地域の活性化と町会員の新規加入に結び付けていきたい」と副会長の高尾さんは話す。

事業を振り返って

より円滑に更新できるように皆でさらに上達したい

「町の活性化では、社会経験の豊富な私たち高齢者からもアイデアを出せます。シニアパワーで地域にイノベーションを起こしたい」と講師を務めた三次さん。副会長の高尾さんは、「Webサイトをよりスムーズに更新できるように、ワードプレスの使い方を皆で上達させていくことが欠かせません。定年退職したばかりでWebに関心があり、地域の役に立ちたいという人もいます。女性の活躍も期待したい」と今後について話す。



左から講師の三次さん、副会長の高尾さん、Webサイト編集委員長の日野さん